

令和4年度横浜市予算に対する  
産業振興に関する要望書

令和3年10月

一般社団法人 横浜市工業会連合会



## 目 次

### 【重点要望】

#### I ものづくりの活性化に対する支援

##### 1 中小企業の経営支援

###### (1) 新型コロナウイルス感染症対策

- ア 受注減している中堅企業及び小規模企業に対する補助金等の継続的な支援
- イ 支援策のわかりやすい一覧化
- ウ 台風被害とコロナ関連の融資に対する別枠での保証枠の設定
- エ 市の必要な工事の前倒し発注と市内業者最優先の発注の推進
- オ コロナ禍のビジネスに即した継続的な IT 化支援

###### (2) IoT 導入支援

#### II 販路拡大

##### 1 公共事業発注の仕組み

- (1) 市内中小企業への優先発注及び地元企業発注の実施
- (2) 横浜市の認定制度の認定企業へのインセンティブ発注の拡大
- (3) 物品・委託契約における最低制限価格等の導入
- (4) 適正価格での発注と下請けいじめ防止の対策

##### 2 横浜市の認定制度の連携した広報やインセンティブの拡充

#### III 操業環境の改善

##### 1 工業系地域活性化・安定した操業

###### (1) 住工共生への取組み

- ア 地域に理解してもらうための支援
- イ 操業環境整備に関する支援

#### IV 人材確保・育成

##### 1 多様な人材の活用への支援

## 【一般要望】

### I 操業環境の改善

#### 1 工業系地域活性化・安定した操業

##### (1) ものづくり産業の操業環境の向上と工業系地域の維持

- ア 住工が棲み分けできる政策
- イ 市内移転の支援

#### 2 都市計画・建築・環境・道路

##### (1) 都市計画

- ア 羽沢横浜国大駅周辺の開発
- イ 都市計画道の廃止、用地開放

##### (2) 工場緑化の負担軽減

##### (3) 環境

- ア 金沢緑地帯の整備・活用
- イ 金沢産業団地内の公園や歩道等の緑地(樹木等の剪定・伐採)整備
- ウ 金沢産業団地における防犯灯の整備
- エ 横浜市金沢産業振興センターの施設整備

##### (4) 道路整備

- ア 産業団地内道路の標示線等の整備
- イ 圏央道：釜利谷 JCT～藤沢 IC 間の早期開通
- ウ LINKAI 地域の交通渋滞緩和の検討
  - (1) 国道 3 5 7 号線鳥浜町交差点から幸浦二丁目交差点間の車線増設
  - (2) 市道鳥浜第 1 6 号線の車線の増設
    - (ア) 国道 3 5 7 号線から鳥浜町に入る道路の 2 車線化
    - (イ) 鳥浜町交差点に向け、左折専用車線を増設
    - (ウ) 白帆地区における工業団地専用レーンの増設
  - (3) 工業団地を挟む 2 つの商業エリア間の高架歩道の設置

### II 販路拡大

#### 1 展示会・商談会

- (1) 展示会への出展支援
- (2) 受注機会の拡大
- (3) 受注開拓のための施策の推進

#### 2 大企業と市内中小企業の連携

### III 人材確保・育成

#### 1 ものづくりの楽しさの PR

##### (1) ものづくり産業及び各企業を PR するための活動への支援

ア 児童・生徒や教員にもものづくりについて知ってもらおう働きかけ

イ 社員による学校での企業紹介授業

ウ テクニカルショウヨコハマの土日の開催やものづくり体験教室の併催

##### (2) ものづくり中小企業への理解促進につながる区の実施の市全体への拡大

#### 2 中小ものづくり企業の人材確保の支援

#### 3 中小ものづくり企業でのインターンシップの拡充

#### 4 高校生の確保

##### (1) 高校生就職フェアの拡充

##### (2) 高校の就職支援担当教諭と企業との信頼関係構築

##### (3) 高校新卒者の就職活動における「一人一社制」の見直し

#### 5 第二新卒者雇用情報の窓口設置

#### 6 就職合同説明会へのブース出展への補助や横浜市主催の就職合同説明会の拡充

#### 7 保育所や病児保育施設へのさらなる支援

#### 8 社員教育・キャリア形成への支援、定着・離職防止対策

#### 9 技術者育成への支援

### IV ものづくりの活性化に対する支援

#### 1 事業承継支援の充実強化

#### 2 中小企業の経営支援

##### (1) SDG s や省エネの取組み、設備投資への支援

##### (2) 経済局の実施する中小企業支援制度

##### (3) 地域工業会への支援

#### 3 横浜市工業会連合会への支援

##### (1) 市工連への補助金の維持・拡充

##### (2) 産貿ホール運営への財政的支援

### V その他

#### 1 環境・産業廃棄物

PCB 設備処理費用への支援

#### 2 企業防災

BCP 対策のための災害用備品に対する支援



# 令和4年度横浜市予算に対する産業振興に関する要望書

令和2年に始まった新型コロナウイルスの感染拡大で、中小企業においては多くの課題を抱え、厳しい経営環境となっています。特に、横浜市内の中小製造業では、新型コロナウイルスの感染拡大防止のために、従業員の働き方も含め、様々な対策をとりながら事業を進めてきましたが、受注の減が企業の業績にも大きく影響しています。

企業としても、事業継続のためには自ら効率化や経営体質の改善を図るだけでなく、必要な人材を確保し、受注機会が拡大していくことを目指しています。

このような状況の下、横浜市工業会連合会（市工連）では、工業技術見本市「テクニカルショウヨコハマ」や商談会などで販路拡大を支援するとともに、人材確保のために、製造業への市民の理解の促進や就職懇談会で中小企業のアピールの場を設けています。しかしながら、これまで培われた技術を若い人材に承継し、製造業の地盤強化を図っていくことが喫緊の課題であり、さらなる支援が求められています。

新型コロナウイルスについては、終息がまだ見えない中、横浜市にはこれまでの対策を継続していただく他、今後の状況に対応した新たな対策をとり、我々とともに様々な課題を解決していただきたいと願っています。

市工連としては、中小製造業の現状をご理解いただき、横浜経済を支える基盤産業として、「横浜のものづくり産業」が持続的に発展していくために、横浜市のご支援を賜りたく、令和4年度横浜市予算への要望をまとめて、提出させていただきます。

## 【重点要望】

### I ものづくりの活性化に対する支援

#### 1 中小企業の経営支援

##### (1) 新型コロナウイルス感染症対策

新型コロナウイルス感染症は収束の気配を見せず、企業は感染対策と企業活動を並行して行っています。特に、ものづくり産業は業種ごとの業績に差異があるほか、原材料の不足や価格の高騰などの影響もあり、安定しない状況が続いています。

そのため、アフターコロナ、ウィズコロナを踏まえた以下の対応をお願いしたい。

ア 受注減している中堅企業及び小規模企業に対する補助金等の継続的な支援

イ 支援策のわかりやすい一覧化

ウ 台風被害とコロナ関連の融資に対する別枠での保証枠の設定

エ 市の必要な工事の前倒し発注と市内業者最優先の発注の推進

オ コロナ禍のビジネスに即した継続的なIT化支援

## (2) IoT 導入支援

IoTについては、専門家の派遣を受ける以前に気軽に相談したいとの声もあるため、相談窓口について工夫をお願いしたい。また、IT、IoTにも企業によって求めるものが大きく違うことから、それぞれの段階に応じた事例紹介や情報提供・指導、IoT導入のための設備投資助成の充実や複数の企業による連携の場、プロジェクトへの支援等をお願いしたい。

また、IoTを担当する人材の育成についても支援をお願いしたい。

## II 販路拡大

### 1 公共事業発注の仕組み

公共事業等の発注においては受注機会の確保に向けて、次の事項について進めていただくようお願いしたい。

#### (1) 市内中小企業への優先発注及び地元企業発注の実施

引き続き、市内中小企業への優先発注に努めていただくとともに、性質や緊急性など地元発注が効果的な場合は、その地域における地元企業発注にしてほしい。

#### (2) 横浜市の認定制度の認定企業へのインセンティブ発注の拡大

横浜型地域貢献企業、よこはまグッドバランス賞、横浜健康経営認証、Y-SDGsの認定企業について、数多くの認定を受けている企業を高く評価するなど効果的に運用し、物品・委託契約においてインセンティブ発注の拡充を図ってほしい。

#### (3) 物品・委託契約における最低制限価格等の導入

物品・委託契約において、最低制限価格の設定、業者の評価制度の導入、委託業務履歴書の精査向上を図り、適正な業者が選定されるよう業者選定の方法を見直してほしい。

#### (4) 適正価格での発注と下請けいじめ防止の対策

社会経済の状況を適切に反映した入札条件の設定をしていただくとともに、下請け業者に対して適正な価格設定や支払いなどを行うよう、契約業者への指導の強化をお願いしたい。

### 2 横浜市の認定制度

地域貢献企業など横浜市の認定制度は、社会的責任を果たしたり、従業員を大切にする企業等を横浜市として後押しする制度だと認識しています。是非、制度間で申請書類が重複するようなことがないように、手続きの簡素化についても検討をお願いしたい。また、認定を受けた企業の信頼性やブランド力をさらに高めるよう各制度が連携して広報等の充実をお願いしたい。

また、企業の認証応募を促進するためのインセンティブについても、横浜型地域貢献企業、よこはまグッドバランス賞、横浜健康経営認証、Y-SDGsの認証取得が総合的に評価されたり、適用の範囲が広がるなどの拡充をお願いしたい。



### Ⅲ 操業環境の改善

#### 1 工業系地域活性化・安定した操業

##### (1) 住工共生への取組み

ア 住工混在の地域において、ものづくり企業の重要性を地域に理解してもらう活動に協働で取り組むなど、住工共生を実現し、操業しやすい環境を確保するための支援をお願いしたい。

イ 住工共生を図るうえで、騒音、振動、臭気などを防止する操業環境整備に関する支援の拡充をお願いしたい。

### Ⅳ 人材確保・育成

#### 1 多様な人材の活用

多様な人材を活用するために、多様な働き方の普及やそのための制度づくりを支援するとともに環境づくりへの助成制度を継続し、対象項目の拡大をお願いしたい。

## 【一般要望】

### I 操業環境の改善

#### 1 工業系地域活性化・安定した操業

##### (1) ものづくり産業の操業環境の向上と工業系地域の維持

ア 工業集積地域において、ものづくり企業の操業に支障をきたすことがないように工場跡地にはマンションではなく工場を誘致する等、同一地域内でも住工の棲み分けができるような政策に取り組むようお願いしたい。

イ 中小企業に対する市内での移転用地の確保及び移転の支援について積極的な取組みをお願いしたい。

#### 2 都市計画・建築・環境・道路

##### (1) 都市計画

###### ア 羽沢横浜国大駅周辺の開発

同駅周辺の開発が進むよう用途地域の見直し、また、周辺の道路及び街路灯の整備をお願いしたい。

###### イ 都市計画道の廃止、用地開放

国道15号線には都市計画決定がされているが着手時期が未定の区間がある。事業が進まないのであれば計画を廃止し、用地の有効活用を図ってほしい。

##### (2) 工場緑化の負担軽減

工場の緑化については、中小企業にとってその維持管理も含め重い負担となっていることから、樹木割合の引下げ、壁面緑化を活用した基準の緩和、環境負荷を軽減するような再生可能エネルギーの導入時の緑化率の軽減などのほか、将来維持管理が困難にならないような木の選定についての事前相談や管理経費の支援の拡充をお願いしたい。

### (3) 環境

#### ア 金沢緑地帯の整備・活用

現在検討が進められている官民連携まちなか再生推進事業を活用した一般社団法人金沢シーサイドあしたタウンによる事業実施に向けて、支援をお願いしたい。

#### イ 金沢産業団地内の公園や歩道等の緑地(樹木等の剪定・伐採)整備

安全・安心な操業環境、市民の集える環境の提供・充実に向け、伸び放題になる前に早期の公園・歩道の適切な環境整備をお願いしたい。

#### ウ 金沢産業団地における安心して働くことができる環境づくりのための防犯灯の整備

産業団地内には、退社時に暗い夜道を歩かなければならない箇所がある。日没後に帰宅する者にとっては、工場街で灯火のない暗い道路を通らなければならないことは、精神的にも苦痛で大きな不安感を伴うとの声が聞かれます。事故や犯罪を未然に防止するうえから、自治会・町内会の防犯灯整備とは異なる仕組みで、横浜市で造成した産業団地の基盤設備の一環としての整備をお願いしたい。

#### エ 横浜市金沢産業振興センターの施設整備

老朽化した同センターについて、金沢産業団地企業からのアンケートを踏まえた施設群及び防災拠点としての整備、並びに Web 会議システムを備えたハイブリッド会議・セミナーができる環境の整備をお願いしたい。

### (4) 道路整備

#### ア 産業団地内道路の標示線等の整備

規制を伴う道路面表示の整備の県警管轄分について、早期の実施をお願いしたい。

#### イ 圏央道:釜利谷 JCT~藤沢 IC 間の早期開通

それぞれ令和 6 年度、令和 7 年度の開通予定の横浜湘南道路及び横浜環状南線について、少しでも早く開通するよう努力をお願いしたい。

#### ウ LINKAI 地域の交通渋滞緩和の検討

ブランチ横浜南部市場及び三井アウトレットパーク横浜ベイサイドが開業し、鳥浜町交差点を中心に国道 3 5 7 号線及び鳥浜工業団地内の道路の交通車両が極めて増加しています。

金沢区幸浦には大型物流倉庫が建設されているほか、横浜環状南線の開通、国道 3 5 7 号線の南下延伸により、今後通行車両の大幅な増加が予想されます。

については、下記のような対応による交通渋滞緩和対策をお願いしたい。

- (1) 国道 3 5 7 号線鳥浜町交差点から幸浦二丁目交差点間の車線増設による交通の円滑化

## (2) 市道鳥浜第16号線の車線の増設

(7) 国道357号線から鳥浜町に入る道路の2車線化による幸浦方向への右折車と、直進車の分離

(4) 鳥浜町交差点に向け、左折専用車線を増設による直進と右折との分離

(5) 白帆地区における工業団地専用レーンの増設による三井アウトレットパークへ来訪する車両と工業団地業務車両の分離

(3) 工業団地を挟む2つの商業エリア間を移動する歩行者と工業団地からの車両を分離する高架歩道の設置

## II 販路拡大

### 1 展示会・商談会

#### (1) 展示会への出展支援

横浜の企業が東京や地方の展示会に出展する際に、横浜のものづくり産業を横浜ブランドとして対外的にアピールできる自治体間の連携やネットワークを活用した出展支援をお願いしたい。

また、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、オンラインでのビジネス環境が進展したことから、オンラインとリアルを併用したハイブリッドの展示会などの開催や、横浜市主催の地元企業中心の展示会サイトの設置など、バーチャルで販路拡大を行うための支援をお願いしたい。

#### (2) 受注機会の拡大

受発注商談会等の受発注マッチングについて、行政によるPRにより参加企業の充実を図るとともに、幅広い業種とのマッチング機会の提供、受発注相談の効果的な実施など、販路拡大の機会の拡大をお願いしたい。

#### (3) 受注開拓のための施策の推進

市内中小企業間の横のつながりについて、さらに連携を図る動きが広がるよう支援をお願いしたい。

### 2 大企業と市内中小企業の連携

販路拡大には、大企業から発注を受けることが欠かせません。大企業からの受注機会が増加するようマッチングの支援や行政の広報による大企業の参加の拡充、誘致企業との取引増加の働きかけをお願いしたい。

## III 人材確保・育成

### 1 ものづくりの楽しさのPR

#### (1) ものづくり産業及び各企業をPRするための活動への支援

ア 将来の担い手の確保のためには、小中学生にもものづくりの楽しさを知ってもらい、ものづく

りのイメージ向上を図る必要があり、児童・生徒や教員にもものづくりについて知ってもらう働きかけをお願いしたい。

イ 企業の魅力を伝えるため、社員による学校での企業紹介授業を取入れてほしい。

ウ テクニカルショウヨコハマについて、地元の学生に地場企業を紹介する場を提供するという教育の側面から、土日の開催やものづくり体験教室を併催してほしいという出展者がいることを念頭に検討してほしい。

## (2) ものづくり中小企業への理解促進につながる区の実践の市全体への拡大

地域のものづくりやものづくり企業を紹介する「メイドインつづき」、「港北オープンファクトリー」、「戸塚ものづくり自慢展」、「Aozora Factory」、「瀬谷区ものづくり体験」などの地域の取組みに対し、横浜市の全面的なご協力をいただくとともに、中小ものづくり企業の魅力発信ができるPR事業の全市的な展開をお願いしたい。

## 2 中小ものづくり企業の人材確保の支援

中小企業ものづくり企業の人材確保について、引き続き支援をお願いしたい。

## 3 中小ものづくり企業でのインターンシップの拡充

横浜市就職サポートセンターの充実のほか、中小ものづくり企業にインターンシップに来てもらえる取組みをしてほしい。

## 4 高校生の確保

### (1) 高校生就職フェアの拡充

規模を拡充し希望する企業の参加が可能となるようお願いしたい。また、新型コロナウイルスの拡大の中、求人活動も制約を受けており、オンラインでの職場見学やオンラインの就職フェアなど、高校生のニーズに沿ったオンラインでの求人・求職活動の場づくりの取組みをお願いしたい。

### (2) 高校の就職支援担当教諭と企業との信頼関係構築

高校の就職支援担当者の地元企業への理解や関係づくりのための支援の拡充をお願いしたい。

### (3) 高校新卒者の就職活動における「一人一社制」の見直し

生徒が複数の応募先を比較検討し、応募先の会社の理解や自身の適性に基づき複数の企業を受けることで、会社とのミスマッチによる早期離職を防ぐことができると考えられます。一人一社制の見直しに向けて、働きかけていただくことをお願いしたい。

## 5 第二新卒者雇用情報の窓口設置

求職中の第二新卒者や地方での就労者が、市内企業の求人情報を収集し、市内で就労できるよう引き続き支援をお願いしたい。

## 6 就職合同説明会へのブース出展への補助や横浜市主催の就職合同説明会の拡充

労働力の確保のための求人の機会の拡充や参加の機会の確保に努めてほしい。また、オンラインでの求人・求職活動の場づくりの取組みを引き続きお願いしたい。

## 7 保育施設関係

多様な人材活用の環境づくりとして、保育所や病児保育施設の充実を図るため、設置時や人材確保のためにさらなる経費の助成をお願いしたい。

## 8 社員教育・キャリア形成への支援、定着・離職防止対策

単独での制度の導入は難しいため、オンラインでの面談など利用しやすい社外メンター制度などによる相談・助言の実施や、若い社員同士の交流の機会を設けるなど支援をお願いしたい。

また、心の健康づくりの側面からも気軽に相談できる専門家の派遣等、健康経営への支援をお願いしたい。

## 9 技術者育成への支援

技術承継に資する技能検定の資格取得を支援する技術者育成事業の拡充や、大企業などの優れた技能や経験を持つ人材の活用が図れる仕組みづくりをお願いしたい。

# IV ものづくりの活性化に対する支援

## 1 事業承継支援の充実強化

事業承継へのサポートだけでなく、経営支援の一環として相談からマッチングまでの一元的支援を、県の事業承継ネットワークとも連携し、引続きお願いしたい。

## 2 中小企業の経営支援

### (1) SDGsや省エネの取組み、設備投資への支援

省エネ・再生エネルギーへの支援や補助、評価認定をしてほしい。特にSDGsについては具体的な取組方法を示してほしい。

### (2) 経済局の実施する中小企業支援制度

中小企業支援制度については、制度の周知期間を長くするなど、事業者伝える一層の工夫をお願いするとともに、同種の申請書類の記載事項や添付書類の流用や電子手続など申請手続きの簡素化などをお願いしたい。また、現場訪問事業の充実や事業完了後の迅速な助成金の支払いもお願いしたい。

### (3) 地域工業会への支援

コロナ禍を契機に、地域工業会の現状を踏まえた支援をお願いしたい。

## 3 横浜市工業会連合会への支援

### (1) 市工連への補助金の維持・拡充

市内中小企業のものづくりの基盤強化を支援するため、市工連への補助金の維持・拡充をお願いしたい。

### (2) 産貿ホール運営への財政的支援

新型コロナウイルス感染拡大によって、当連合会の収入の柱である産貿ホールの使用料収入が激減したため当連合会の財政状況が悪化し、未だ回復基調にはありません。当連合会の財政の立て直しを図るための財政的支援をお願いしたい。

## V その他

### 1 環境・産業廃棄物

PCB 設備の処理期限が間近に迫っており、PCB 設備処理に対する上乘せの助成制度をお願いしたい。また、微量 PCB 含有機器についても、処理費用の負担が重いことから支援をお願いしたい。

### 2 企業防災

BCP に沿った対策をするために、地震・水害などへの対策や災害用備品に対する補助金などの支援をお願いしたい。